

∞ PROGRAMM ∞

ブレトリウスとシュッツの音楽

・Michael Praetorius(1571-1621)
Magnificat super Surrexit Pastor bonus
マニフィカート「善き羊飼いはよみがえりぬ」

・Heinrich Schütz(1585-1672)
Il Primo libro di madrigali op.1 SWV.1~3
イタリア語マドリガル第1巻より

O primavera, o gioventù de l'anno
おお春よ、いまだうら若き年よ
O dolcezza amarissime d'amore
おお恋の甘き苦さよ
Selve beate
幸福の森よ

ドイツに学んだ日本黎明期の作曲家

・瀧廉太郎(1879-1903)
・山田耕筰(1886-1965)

- 1.春(編曲:安藤寛子)
- 2.荒城の月(編曲:林光)
- 3.待ちぼうけ(編曲:松永ちづる)
- 4.赤とんぼ(編曲:Bob Chilcott)
- 5.ペイチカ(編曲:増田順平)
- 6.お正月(編曲:堀内貴晃)

・Paul Hindemith(1895-1963)

Six Chansons 6つの歌

1. La biche
牝鹿
2. Un cygne
白鳥
3. Puisque tout passe
みんなが去ったとき
4. Printemps
春
5. En hiver
冬に
6. Verger
果樹園

・Johannes Brahms(1833-1897)

4つの四重唱曲 作品92 Vier Quartette op.92

1. O schöne Nacht
お美しい夜
2. Spätherbst
晩秋
3. Abendlied
夕べの歌
4. Warum?
なぜ

ピアノ ● 矢吹直美

・Johann Sebastian Bach(1685-1750)

モテット「イエス、わが喜び」BWV.227 Jesu, meine Freude BWV.227

チェロ ● 上田康雄
ポジティブオルガン ● 小林祐香

～今回のプログラム「ドイツ合唱音楽の深遠なる森」について～

創立20周年記念演奏会を開催するにあたり、音楽史上の最高峰ともいえるJ.S.バッハを頂点としたドイツの合唱音楽に着目し、それらをドイツのシュヴァルト・ヴァルト(黒い森)になぞらえ、J.S.バッハに至るブレトリウス、シュッツ、そしてJ.S.バッハ以降のブラームス、ヒンデミットを取り上げます。更に、ドイツ留学を経て日本に近代音楽を導入・発展させた瀧廉太郎と山田耕筰も加えた、この「深遠なる森」に共に足を踏み入れてみませんか？



チェロ 上田 康雄 ● YASUO Ueda

京都市立芸術大学作曲科専攻。在学中にチェロを始める。故黒沼俊夫、岩淵龍太郎、平井文一郎の各氏に師事。京都市交響楽団に13年在籍。90年オランダ・デンハーグ王立音楽院及びアムステルダム古楽アカデミー留学。サティファイケートを取得。東京バッハ・モーツァルト・オーケストラ、バッハ・コレギウム・ジャパンで活躍。バロックチェロ、ヴィオラ・ダ・ガンバ、通奏低音奏者として参加。古楽アンサンブル「ザ・ガット・クラブ・バンド」主宰。鈴木秀美、J.T.リンデン、ヴィオラ・ダ・ガンバを平尾雅子の各氏に師事。室内楽をW.クイケンに師事。現在京都フィルハーモニー室内合奏団・立命館大学交響楽団弦楽部トレーナー・におの浜弦楽アンサンブル指揮者。



ピアノ 矢吹 直美 ● NAOMI Yabuki

大阪音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。ピアノを武岡登士子、吉田順子、山本史郎、伴奏法を浅井道子に師事。アンサンブルピアニストとして様々な演奏活動を広げている。'08年ウィーン・フォティーフ教会にて演奏。'09年インドネシアにて茨木ロータリークラブ50周年チャリティーコンサートに出演。'14年、第7回研友会コンサート「松下耕が描く谷川俊太郎の世界」に出演。'15年、第1回関西西研友会コンサート、ブルガリア・国立ソフィアフィルハーモニー定期演奏会、コンボ現代音楽祭に出演。'16年ブルガリア・ヴァルナでの第37回May国際合唱コンクールに参加。'17年、第11回世界合唱シンポジウムinバルセロナに出演。サントリー主催「万人の第九」ピアニスト。茨木市音楽芸術協会会員。大阪成蹊短期大学非常勤講師。



ポジティブオルガン 小林祐香 ● YUKA Kobayashi

2007年ライブチビ音楽芸術大学古楽器科に入学。チェンバロを専攻。2013年にマスター課程(修士課程)修了。教会やコンサートホールで室内楽の伴奏者として活動し、2013年に日本へ帰国、東近江市在住。チェンバロを長瀬 節子、エリック・ケリー、トビアス・シャーデ、ニコラス・パール の各氏に師事。室内楽団「ソリステン彦根、エンゼンブレ・シュヴェルツェ、石山高専音楽科卒業生による芸術家集団ラピスモン、鍵盤デュオ・プチクレアド」メンバー。



アンサンブルトレーナー 石原 祐介 ● YUSUKE Ishihara

声楽家(バリトン)、指揮者。京都市立芸術大学、同大学院声楽専攻を卒業。修了。卒業時には音楽学部賞を受賞、同大学主催の卒業演奏会に出演。第21回飯塚新人音楽コンクール声楽部門第2位。これまでに数々の演奏会、オペラに出演。久石譲ジルヴェスターコンサートなど、様々なオーケストラ公演の合唱指揮者を務めている。声楽を薙井誠、山口はやとの各氏に師事。指揮法を青木邦雄氏に、合唱指揮を吉村信良氏に師事。T.カリュステ氏、E.オルトナー氏による合唱指揮マスタークラスを修了。現在、京都市立芸術大学音楽学部非常勤講師、日本合唱指揮者協会会員。大阪シンフォニッククワイア合唱指導者。京都バッハ合唱団団員。アンサンブル・ガウディウム主宰。



ヴォイストレーナー 矢守 真弓 ● MAYUMI Yamori

エリザベト音楽大学声楽科卒業。NHK洋楽オーディション合格。1995年イタリアにてベルカントアカデミア修了ディプロマ取得。1996年飯塚シニア音楽コンクール声楽部門第2位受賞。ソリストとして活躍するとともに、少年少女合唱団「星の子」、穂積コーラルジュケレ、能登川コーラルシャンテ、アグネス倶楽部の合唱指揮者、混声合唱団「京都木曜会」をはじめ合唱団A U G、教習市民合唱団など各地のヴォイストレーナーを務める。声楽を木川田温子氏に、合唱指揮法を故・吉村信良氏に師事。

あふみヴォーカルアンサンブル ● Afumi Vocal Ensemble



1998年、滋賀県長浜市にて結成。「あふみ」とは「琵琶湖」を意味する「淡海(あわみ)」が転じたもの。結成当初より一貫して指揮者を置かず各団員の音楽的感性のぶつけ合いと融合をモットーに音楽作りをしている。タリス・スコラズ指揮者ピーター・フィリップス氏のレッスンを受け、ルネサンス時代の宗教曲・世俗曲を中心に取り組みを続ける一方で、近現代曲や日本の童謡・唱歌等時代やジャンルを越えて幅広い楽曲を取り上げている。近年は古楽器(リュート、リコーダー)やオルガンと共演するなど活動の幅を広げるとともに、各種のコンクールやコンテスト等にも参加し、第19回宝塚国際室内合唱コンクールにおいて初出場で金賞(混声合唱の部)を受賞。第29回には銅賞(ルネサンス・バロック部門)を受賞、しがヴォーカルアンサンブルコンテストにおいては6回金賞を受賞した。演奏会とクリスマスコンサートの主催、地域の行事や学校公演出演の他、滋賀県外での演奏の機会も多く、2009年7月に京都で開催されたアルティ声楽アンサンブルフェスティバル、2010年10月に岡山で開催された国民文化祭、2012年3月に福島で開催された声楽アンサンブルコンテスト全国大会に出場した。

入場券受付QRコード



- 入場券販売窓口
- びわ湖ホール・チケットセンター(窓口販売のみ)
- 入場券受付QRコードから予約サイトへ
- あふみウェブサイトから予約サイトへ
- http://www.afumi.com/

● お問い合わせ
長谷部 (080-3034-6972 18時以降)

Soprano	勝間正美	鈴木泉	中城宗子	長谷部茂子
Alto	清水芳子	長谷川公子	藤合子	連美千代
Tenor	久保田一臣	長谷部健		
Bass	高木仁志	山口壮		